

(保健) 授業シラバス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
保健	1 単位 (1)	全学科 第1 学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。健康にかかわる様々な課題について自ら学び、自ら考え、判断し、責任ある行動力を身につける。		
使用教科書・副教材等	現代高等保健体育・現代高等保健体育ノート	学習形態	一斉授業

2 学習計画

学期	月	単元	学習内容	評価の観点 評価基準	考 査 範囲		
第1 学期	4	第1 単元 現代社会と健康	1. 健康の考え方と成り立ち	○健康の考え方や保持増進の方法、疾病構造や社会の変化に伴って変化していることを理解できる。	期末 考查		
	5		2. 私たちの健康のすかた	○がんの種類や原因、様々な予防、治療法や緩和ケアについて理解する。			
	6		3. 生活習慣病の予防と回復	○がんの予防			
			4. がんの原因と予防	○健康の保持増進と生活習慣病の予防には、食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を理解する。			
	7		5. がんの治療と回復	○喫煙者や周囲の人に起こる害や喫煙対策等について理解する。			
			6. 運動と健康	○飲酒による健康への影響と社会問題について理解できる。			
	第2 学期		9	7. 食事と健康		○薬物乱用が心身にもたらす深刻な影響と社会的問題について理解できる。	期末 考查
				8. 休養・睡眠と健康		○現代社会における精神保健の課題について理解する。	
9. 喫煙と健康		○精神疾患の予防方法について理解する。					
10		10. 飲酒と健康		○精神疾患の適切な治療や回復に必要な社会環境を理解する。			
11		11. 薬物乱用と健康		○感染症とは何か、感染症の種類について、また感染症の予防対策について理解する。			
		12		12. 精神疾患の特徴	○感染症の予防には、適切な対策が必要であること及びエイズに関する疫学的・社会学的問題について理解することができる。		
第3 学期		12		13. 精神疾患の予防	○意志決定・行動選択に影響を与える要因について理解する。	期末 考查	
				14. 精神疾患からの回復	○社会環境の健康への影響や、ヘルスプロモーションの考え方に基づく環境づくりについて理解する。		
	15. 現代の感染症		○交通社会の一員として適切な行動をとり、安全のための交通環境を整備する必要性を理解する。また、事故の際には責任や補償の問題が生じることを理解する。				
	16. 感染症の予防		○応急手当の正しい手順や方法を理解するとともに、とっさの場合でも応急手当を行うことが重要であることを理解する。				
	17. 性感染症・エイズとその予防						
第3 学期	1	18. 健康に関する意志決定・行動選択		期末 考查			
		19. 健康に関する環境づくり					
		20. 事故の現状と発生要因					
		21. 安全な社会の形成					
		22. 交通における安全					
第3 学期	2	23. 応急手当の意義とその基本		期末 考查			
		24. 心肺蘇生法					
		25. 日常的な応急手当					
【年間の評価】							
各定期考査、保健ノートや課題等の提出、授業態度・勤怠状況をもとに総合的に評価する。							

